

資料編

- I 各区の高齢者支援業務にかかる特色ある又は重点的な取り組み例
- II 日常生活圏域ごとの地域密着型サービス量・見込量
- III 日常生活圏域一覧表
- IV 第4期計画素案に対する市民意見
- V 横浜市介護保険運営協議会
- VI 平成19年度、平成20年度横浜市高齢者実態調査の概要
- VII 用語集


I 各区の高齢者支援業務にかかる 特色ある又は重点的な取り組み例

鶴見区	鶴見区介護予防推進事業	185
神奈川区	元気なうちから介護予防	186
西区	地域で暮らす高齢者の支援 ～住み慣れたまちで元気に暮らすために～	187
中区	認知症高齢者地域支えあい事業	188
南区	お元気で21健診事業	189
港南区	区民の元気が地域を創るまち	190
保土ヶ谷区	らくらく(楽々)ハッピー体操	191
旭区	認知症をみんなで支える街づくり事業	192
磯子区	いきいき健やか高齢者生活支援事業	193
金沢区	金沢区認知症サポーターの会「かなざわささえ隊」	194
港北区	港北にぎやか支え合い作戦	195
緑区	緑区認知症予防・脳若返り事業	196
青葉区	あおば高齢者福祉保健サービスガイドの作成	197
都筑区	高齢者が安心して暮らせるまちづくり	198
戸塚区	健康づくりは地域づくり ～区民と広げる健康の輪！人の輪！～	199
栄区	“団地DEお互いさまねっと”推進事業 「お互いさまねっと公田町団地」の取り組み	200
泉区	いきいき高齢者しあわせの泉事業サロン交流会	201
瀬谷区	介護予防プロジェクト地域リーダー“元気塾”の育成	202

※データは19年度末現在など

<h1>鶴見区</h1>		人口: 272,509 人 (男性: 141,975 人 女性: 130,534 人)		
		世帯数: 131,202 世帯		
		面積: 32.38 Km ²	人口密度: 8,416 人/Km ²	
高齢者の状況	65歳以上高齢者数	46,797 人 (75歳以上高齢者数	20,288 人)	
	高齢化率	17.2 % (75歳以上高齢化率	7.4 %)	
	高齢者のいる世帯数	30,130 世帯 (平成17年 国勢調査結果)		
		(うち 一人暮らし世帯	8,201 世帯 高齢夫婦のみ世帯	7,461 世帯)
	要介護認定者数	7,789 人 (認定者率 16.6 %)		
	介護保険サービス利用者数	6,145 人/月		
施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	8 か所	町内会・自治会 125 団体 (2.7 団体)	
	居宅介護支援事業所	53 か所	民生委員・児童委員 288 人 (6.2 人)	
	訪問介護事業所	45 か所	ボランティア 364 人 (7.8 人)	
	デイサービス事業所	32 か所	老人クラブ 121 クラブ (2.6 クラブ)	
	特定施設	196 床 (4.2 床)	老人クラブ会員 9,689 人 (20.7 %)	
	特別養護老人ホーム	294 床 (6.3 床)	友愛活動推進員 247 人 (5.3 人)	
	グループホーム	63 床 (1.3 床)	保健活動推進員 403 人 (8.6 人)	
	※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)			
取組み例・今後の方向性	<h2>鶴見区介護予防推進事業</h2>		問い合わせ: 鶴見区福祉保健センター 高齢・障害支援課 (Tel510-1775)	
	<p>鶴見区では平成19年度から“つるみいきいき”というキャッチフレーズを掲げ、介護予防の普及啓発を行っています。</p> <p>平成20年度は4回1コース、定員20～30名 8地域包括支援センターエリアで“つるみいきいき塾”を実施しました。内容は介護予防講話と口腔ケア、はまちゃん体操を行い、延参加者は555名でした。終了後は自主グループとして活動を継続しています。また、9月末～10月初めの1週間を‘つるみいきいき(介護予防)週間’とし、認知症予防・膝痛予防や脳の活性化体操を実施しました。同時に区民ホールでは地域包括支援センターと協力し、つるみいきいき川柳や介護予防の知識・活動団体等の紹介パネルを展示しました。開催期間中約1,000人の参加があり、関心の高さがうかがわれました。</p> <p>21年度は閉じこもりの原因の1つである膝痛に焦点をあて、講演会と体操、体操指導者の人材育成も行い、地域における膝痛予防体操の実施を進めてまいります。</p>			
				

※データは19年度末現在など

神奈川区		人口： 224,853 人 (男性： 115,075 人 女性： 109,778 人)		
		世帯数： 112,001 世帯	面積： 23.59 Km ² 人口密度： 9,532 人/Km ²	
高齢者の状況	65歳以上高齢者数	41,190 人(75歳以上高齢者数	18,850 人)	
	高齢化率	18.3 % (75歳以上高齢化率	8.4 %)	
	高齢者のいる世帯数	26,492 世帯(平成17年 国勢調査結果)		
		(うち 一人暮らし世帯	7,350 世帯 高齢夫婦のみ世帯	7,111 世帯)
	要介護認定者数	6,906 人(認定者率	16.8 %)	
	介護保険サービス利用者数	5,570 人/月		
施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	7 か所	町内会・自治会	186 団体 (4.5 団体)
	居宅介護支援事業所	46 か所	民生委員・児童委員	256 人 (6.2 人)
	訪問介護事業所	40 か所	ボランティア	1,040 人 (25.2 人)
	デイサービス事業所	24 か所	老人クラブ	173 クラブ(4.2 クラブ)
	特定施設	156 床 (3.8 床)	老人クラブ会員	10,592 人 (25.7 %)
	特別養護老人ホーム	584 床 (14.2 床)	友愛活動推進員	351 人 (8.5 人)
	グループホーム	279 床 (6.8 床)	保健活動推進員	248 人 (6.0 人)
※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)				
取組み例・今後の方向性	元気なうちから介護予防！！		問い合わせ：神奈川区福祉保健センター 高齢・障害支援課(Tel.411-7110)	
	<p>神奈川区では、高齢者が住み慣れた地域で、健康にいきいきと生活ができるように、元気なうちから介護予防に取り組んでもらうための様々な取り組みを行っています。その中の2つの事業についてご紹介します。</p> <p>1つ目は「生き粋シニア事業」です。6か所の地域ケアプラザと地域包括支援センター若竹苑の主催により、区内8会場で月2回定期的に体操ができる場を設けています。各会場で特色ある取り組みをしており、気軽に参加できることから毎回たくさんの方が参加されています。参加者は自分の健康に関心を持ち、運動をはじめきっかけとなったり、仲間と一緒に行うことでより楽しくいきいきと取り組んでいます。</p> <p>2つ目は、「老人クラブ出張健康教室」です。老人クラブの活動場所に出張し、健康についての講話や体操等を実施しています。20年度は「認知症予防」についての講話や実技を行い大変好評でした。21年度はさらに多くの老人クラブ会員さんや地域の皆さんに参加していただくために、より魅力的な内容を工夫していきます。</p>			
				

※データは19年度末現在など

<h1>中区</h1>		人口: 145,414 人 (男性: 75,451 人 女性: 69,963 人)	
		世帯数: 81,137 世帯	
		面積: 20.62 Km ² 人口密度: 7,052 人/Km ²	
高齢者の状況	65歳以上高齢者数	28,301 人(75歳以上高齢者数 12,849 人)	
	高齢化率	19.5 % (75歳以上高齢化率 8.8 %)	
	高齢者のいる世帯数	17,843 世帯(平成17年 国勢調査結果)	
		(うち 一人暮らし世帯 6,186 世帯 高齢夫婦のみ世帯 4,474 世帯)	
	要介護認定者数	5,122 人(認定者率 18.1 %)	
	介護保険サービス利用者数	4,082 人/月	
施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	6 か所	町内会・自治会 136 団体 (4.8 団体)
	居宅介護支援事業所	43 か所	民生委員・児童委員 151 人 (5.3 人)
	訪問介護事業所	49 か所	ボランティア 2,124 人 (75.1 人)
	デイサービス事業所	21 か所	老人クラブ 69 クラブ(2.4 クラブ)
	特定施設	483 床 (17.1 床)	老人クラブ会員 5,166 人 (18.3 %)
	特別養護老人ホーム	114 床 (4.0 床)	友愛活動推進員 127 人 (4.5 人)
	グループホーム	36 床 (1.3 床)	保健活動推進員 206 人 (7.3 人)
※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)			
<h2>認知症高齢者地域支えあい事業</h2> <p style="text-align: right;">問い合わせ: 中区福祉保健センター 高齢・障害支援課(Tel.224-8167)</p>			
取組み例・今後の方向性	<p>中区では高齢化率が年々上昇しており、これに伴い認知症高齢者も増加しています。認知症の症状のひとつに、徘徊(外出して家に戻れなくなること。)があります。</p> <p>中区では、徘徊の恐れのある高齢者等を事前に登録し、保護されたときに速やかに家族の元へ帰ることができるよう、平成19年3月、中区徘徊高齢者探してネットワーク事業を開始しました。</p> <p>平成20年度は、徘徊の恐れのある方の普段着や持ち物に付けていただく「見つけてネーム」(連絡先を記入できるワッペン)を作成し、配布しました。また、認知症高齢者に対する接し方や介護に関するパンフレットを作成し、配布しました。</p> <p>平成21年度は、誰もが安心して地域で暮らしていくことができるようにするため、認知症に関する正しい知識の普及や啓発を行い、認知症高齢者への理解や意識の向上を図り、当事者だけでなく地域社会で支える取り組みを強化してまいります。</p>		

※データは19年度末現在など

<h1>南区</h1>		人口: 199,689 人 (男性: 100,162 人 女性: 99,527 人)	
		世帯数: 101,186 世帯	
		面積: 12.63 Km ² 人口密度: 15,811 人/Km ²	
高齢者の状況	65歳以上高齢者数	43,376 人(75歳以上高齢者数	19,441 人)
	高齢化率	21.7 % (75歳以上高齢化率	9.7 %)
	高齢者のいる世帯数	28,465 世帯(平成17年 国勢調査結果)	
		(うち 一人暮らし世帯 8,483 世帯 高齢夫婦のみ世帯 7,608 世帯)	
	要介護認定者数	7,479 人(認定者率 17.2 %)	
	介護保険サービス利用者数	5,827 人/月	
施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	8 か所	町内会・自治会 209 団体 (4.8 団体)
	居宅介護支援事業所	37 か所	民生委員・児童委員 233 人 (5.4 人)
	訪問介護事業所	44 か所	ボランティア 1,117 人 (25.8 人)
	デイサービス事業所	22 か所	老人クラブ 150 クラブ(3.5 クラブ)
	特定施設	124 床 (2.9 床)	老人クラブ会員 9,693 人 (22.3 %)
	特別養護老人ホーム	448 床 (10.3 床)	友愛活動推進員 307 人 (7.1 人)
	グループホーム	116 床 (2.7 床)	保健活動推進員 376 人 (8.7 人)
	※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)		
取組み例・今後の方向性	<h2>お元気で21健診事業</h2>		問い合わせ: 南区福祉保健センター 高齢・障害支援課 (TEL743-8224)
	<p>南区では、要介護の状態になることをできる限り防ぎ、元気なうちから介護予防の取り組みを進めてもらうことを目的に、平成17年度から、南区独自の取り組みとして「お元気で21健診」を、地域ケアプラザや地区センター等の、地域の身近な施設を会場にして、65歳以上の高齢者を対象に実施しています。</p>		
	<p>内容は、片足立ち、5m歩行、握力の3項目の身体測定と18項目の問診で行います。</p>		
	<p>健診の結果について、5つの老化のリスク要因（身体虚弱、転倒骨折、尿失禁、低栄養、認知症）について、保健師等から結果説明と今後留意すべき点などの助言を行っています。</p>		
	<p>20年度は、健診実施回数20会場で、693人の方が参加しました。</p>		
	<p>また、健診後のフォローの教室として、「尿失禁予防教室」「足腰を鍛える体操教室」を実施しました。</p>		
	<p>健診等は、地域のサポーターと協力して実施しています。</p>		
	<p>21年度も、さらに、区民の皆さんへの周知を進めながら、「お元気で21健診事業」を展開します。</p>		

※データは19年度末現在など

<h1>港南区</h1>		人口：222,551 人（男性：110,329 人 女性：112,222 人） 世帯数：95,491 世帯 面積：19.86 Km ² 人口密度：11,206 人/Km ²		
高齢者の状況	65歳以上高齢者数	44,628 人(75歳以上高齢者数 17,168 人)		
	高齢化率	20.1 % (75歳以上高齢化率 7.7 %)		
	高齢者のいる世帯数	26,613 世帯(平成17年 国勢調査結果)		
		(うち 一人暮らし世帯 5,377 世帯 高齢夫婦のみ世帯 8,866 世帯)		
	要介護認定者数	6,344 人(認定者率 14.2 %)		
	介護保険サービス利用者数	5,144 人/月		
施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	7 か所	町内会・自治会	174 団体 (3.9 団体)
	居宅介護支援事業所	41 か所	民生委員・児童委員	222 人 (5.0 人)
	訪問介護事業所	37 か所	ボランティア	2,328 人 (52.2 人)
	デイサービス事業所	18 か所	老人クラブ	88 クラブ (2.0 クラブ)
	特定施設	293 床 (6.6 床)	老人クラブ会員	7,206 人 (16.1 %)
	特別養護老人ホーム	514 床 (11.5 床)	友愛活動推進員	184 人 (4.1 人)
	グループホーム	114 床 (2.6 床)	保健活動推進員	248 人 (5.6 人)
※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)				
取組み例・今後の方向性	<h2>区民の元気が地域を創るまち</h2>			
	<h3>○ 地域でみんなで介護予防（高齢者元気応援事業）</h3>			
	問い合わせ：港南区福祉保健センター 高齢・障害支援課 (Tel.847-8418)			
	港南区では、広く地域に介護予防の取り組みを広げていくために、平成19年度から、高齢者を支える担い手を育成するシニアサポート講座（支援者育成講座）を実施しています。			
	平成21年度は、これまで区役所が実施していたシニアサポート講座を、地域の支援者やボランティアと日頃から密接なつながりがある地域ケアプラザや特養包括支援センター(特養に設置されている地域包括支援センター)が実施することで、地域で担い手となる方々が継続的・意欲的に活動が続けられるように支援を行っていきます。			
	区民が身近な場で効果的に介護予防に取り組むことができるように、区役所・地域ケアプラザ・特養包括支援センターが連携し、地域の特性や資源を活かした取り組みが行えるような土壌づくりを進めていきます。			
	<h3>○ 災害時に地域で助け合う仕組みづくり（災害時要援護者対策）</h3>			
	問い合わせ：港南区 総務課 (Tel.847-8306)			
	港南区では、平成18年度から、災害時に一人では避難が困難な高齢者や障がい者(災害時要援護者)などを支援することを目的として、地域が主体的に災害時要援護者対策に取り組めるよう地域に対する説明会や必要な支援を行っていきます。			
	現在、この要援護者対策は、「ひぎり地区」や「日野南地区」をはじめとして、14の自治会や町内会で取り組んでいただいています。			
それぞれの地域が行う支援内容や方法は、各団体で多少違いはありますが、基本的には、日ごろの見守り活動や災害時の安否確認を行なうことになっています。				
災害時に少しでも多くの方々が守られるために、今後も引き続き地域の取り組みをお手伝いしてまいります。				

※データは19年度末現在など

保土ヶ谷区	人口: 205,958 人 (男性: 103,013 人 女性: 102,945 人)
	世帯数: 93,824 世帯
	面積: 21.81 Km ² 人口密度: 9,443 人/Km ²

高齢者の状況	65歳以上高齢者数	42,065 人 (75歳以上高齢者数 18,167 人)
	高齢化率	20.4 % (75歳以上高齢化率 8.8 %)
	高齢者のいる世帯数	26,302 世帯 (平成17年 国勢調査結果)
	(うち 一人暮らし世帯	6,640 世帯 高齢夫婦のみ世帯 7,807 世帯)
	要介護認定者数	6,470 人 (認定者率 15.4 %)
	介護保険サービス利用者数	5,284 人/月

施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	5 か所	町内会・自治会	195 団体 (4.6 団体)
	居宅介護支援事業所	43 か所	民生委員・児童委員	227 人 (5.4 人)
	訪問介護事業所	33 か所	ボランティア	621 人 (14.8 人)
	デイサービス事業所	21 か所	老人クラブ	142 クラブ (3.4 クラブ)
	特定施設	1,305 床 (31.0 床)	老人クラブ会員	8,740 人 (20.8 %)
	特別養護老人ホーム	803 床 (19.1 床)	友愛活動推進員	275 人 (6.5 人)
	グループホーム	98 床 (2.3 床)	保健活動推進員	337 人 (8.0 人)

※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)

らくらく(楽々)ハッピー体操

問い合わせ: 保土ヶ谷区福祉保健センター
高齢・障害支援課 (Tel.334-6324)

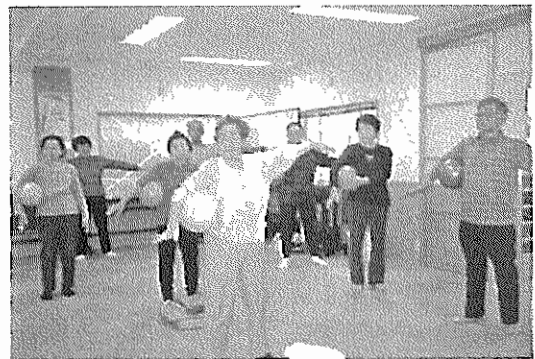
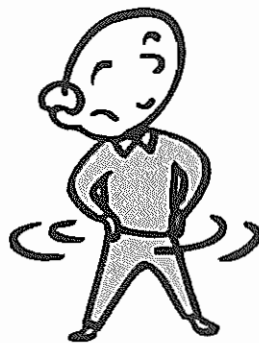
保土ヶ谷区では、平成14年度から転倒骨折予防事業に取り組んでいます。

この事業は、自主グループ立ち上げを目標とした転倒骨折予防教室の実施や、自主グループが継続して活動していけるようリーダー連絡会やリーダー研修会を開催して、活動に必要な情報提供や情報交換、新たな知識の提供や体操指導などを行っています。20年度は、「くつの選び方」「ストレッチ体操」のテーマで研修会を行いました。また、年1回各グループを、体操指導員が巡回しての体力測定と体操指導を行っています。

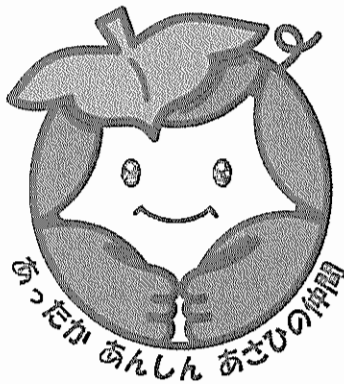
現在、31グループが、自主的に転倒予防体操の活動を展開しています。内容は「はまちゃん体操」「らくらくハッピー体操」「玄米にぎにぎ体操」「ボールやゴムバンドを使用した体操」などです。グループ毎に工夫しながら楽しく介護予防・転倒予防を実践しています。参加者からは、「運動を楽しみを感じるようになった」「腰の痛みが軽減した」などの声が届いています。

21年度も引き続き、自主グループが継続して楽しく活動できるような支援をしていく予定です。

取組み例・今後の方向性



※データは19年度末現在など

<h1>旭区</h1>		人口: 251,742 人 (男性: 124,828 人 女性: 126,914 人)	
		世帯数: 107,924 世帯	
		面積: 32.78 Km ²	人口密度: 7,680 人/Km ²
高齢者の状況	65歳以上高齢者数	54,990 人 (75歳以上高齢者数	22,531 人)
	高齢化率	21.8 % (75歳以上高齢化率	9.0 %)
	高齢者のいる世帯数	33,209 世帯 (平成17年 国勢調査結果)	
		(うち 一人暮らし世帯 7,310 世帯 高齢夫婦のみ世帯 10,952 世帯)	
	要介護認定者数	8,070 人 (認定者率 14.7 %)	
	介護保険サービス利用者数	6,593 人/月	
施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	8 か所	町内会・自治会 240 団体 (4.4 団体)
	居宅介護支援事業所	43 か所	民生委員・児童委員 281 人 (5.1 人)
	訪問介護事業所	39 か所	ボランティア 3,494 人 (63.5 人)
	デイサービス事業所	23 か所	老人クラブ 163 クラブ (3.0 クラブ)
	特定施設	1,230 床 (22.4 床)	老人クラブ会員 12,478 人 (22.7 %)
	特別養護老人ホーム	1,131 床 (20.6 床)	友愛活動推進員 353 人 (6.4 人)
	グループホーム	369 床 (6.7 床)	保健活動推進員 416 人 (7.6 人)
※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)			
取組み例・今後の方向性	<h2>認知症をみんなで支える街づくり事業</h2>		問い合わせ: 旭区福祉保健センター 高齢・障害支援課 (Tel.954-6191)
	<p>旭区では平成16年度から、認知症があっても安心して暮らせる街づくりを進めています。認知症のある人を行政や地域の様々な機関と一緒にサポートするボランティアグループ「あさがお協力隊」を紹介します。</p>		
	<p>活動を円滑に実施するため、次の4つの班が置かれています。</p> <p>家族班：認知症のご本人を抱えるご家族を支えます。</p> <p>サロン班：認知症のご本人の話し相手や趣味活動に係ります。</p> <p>情報班：認知症の理解を地域に広め、情報を発信します。</p> <p>個人ボランティア班：特技を活かして施設などでのボランティア活動をします。</p>		
	<p>旭区の事業シンボルマーク「ほっとちゃん」と一緒に元気に活動しています。現在会員60名。メンバー募集中です。</p> <p>21年度は認知症を地域で支える医療と福祉の地域連携のしくみづくりを進めます。</p>		
			

※データは19年度末現在など

<h1>磯子区</h1>		人口: 166,795 人 (男性: 82,593 人 女性: 84,202 人)	
		世帯数: 76,413 世帯	
		面積: 19.02 Km ² 人口密度: 8,769 人/Km ²	
高齢者の状況	65歳以上高齢者数	34,886 人 (75歳以上高齢者数 15,324 人)	
	高齢化率	20.9 % (75歳以上高齢化率 9.2 %)	
	高齢者のいる世帯数	21,897 世帯 (平成17年 国勢調査結果)	
		(うち 一人暮らし世帯 5,880 世帯 高齢夫婦のみ世帯 6,603 世帯)	
	要介護認定者数	5,497 人 (認定者率 15.8 %)	
	介護保険サービス利用者数	4,345 人/月	
施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	7 か所	町内会・自治会 168 団体 (4.8 団体)
	居宅介護支援事業所	38 か所	民生委員・児童委員 198 人 (5.7 人)
	訪問介護事業所	37 か所	ボランティア 865 人 (24.8 人)
	デイサービス事業所	18 か所	老人クラブ 93 クラブ (2.7 クラブ)
	特定施設	365 床 (10.5 床)	老人クラブ会員 6,820 人 (19.5 %)
	特別養護老人ホーム	339 床 (9.7 床)	友愛活動推進員 174 人 (5.0 人)
	グループホーム	81 床 (2.3 床)	保健活動推進員 226 人 (6.5 人)
※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)			
<h2>いきいき健やか高齢者生活支援事業</h2>			
問い合わせ: 磯子区福祉保健センター 高齢・障害支援課 (Tel.750-2417)			
取組み例・今後の方向性	①高齢者の健康づくりを進め、介護予防の普及を図るため、保健活動推進員などの地域の担い手と連携して教室講座 (30か所) を強化実施します。		
	②認知症を支える地域づくりのための学習会 (3か所) 及び認知症予防教室受講生に対する追跡調査を実施します。また、認知症を予防するための教室 (3か所) を実施します。		
	③相続・遺言、成年後見制度等「老い支度」をテーマとした教室講座を実施します。また、区民向けに高齢者虐待防止をテーマとした講演会を実施します。		
<p>21年度は以上の取組を通じて、例えば、介護予防教室の開催を契機に、地域自ら体操教室を実施するなどの健康づくりに取り組む区民の自発性が促進されるとともに、ボランティア活動が活発になることで、地域全体での高齢者の見守り活動が促進されるなど、地域や区民の持続的な行動につなげていきます。</p>			

※データは19年度末現在など

<h1>金沢区</h1>	人口: 210,521 人 (男性: 104,615 人 女性: 105,906 人)
	世帯数: 89,203 世帯
	面積: 30.68 Km ² 人口密度: 6,862 人/Km ²

高齢者の状況	65歳以上高齢者数	41,955 人(75歳以上高齢者数	17,945 人)		
	高齢化率	19.9 % (75歳以上高齢化率	8.5 %)		
	高齢者のいる世帯数	26,039 世帯(平成17年 国勢調査結果)			
		(うち 一人暮らし世帯	5,666 世帯	高齢夫婦のみ世帯	8,351 世帯)
	要介護認定者数	6,749 人(認定者率	16.1 %)		
	介護保険サービス利用者数	5,427 人/月			

施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	9 か所	町内会・自治会	169 団体 (4.0 団体)
	居宅介護支援事業所	39 か所	民生委員・児童委員	228 人 (5.4 人)
	訪問介護事業所	43 か所	ボランティア	1,712 人 (40.8 人)
	デイサービス事業所	24 か所	老人クラブ	86 クラブ(2.0 クラブ)
	特定施設	103 床 (2.5 床)	老人クラブ会員	6,491 人 (15.5 %)
	特別養護老人ホーム	464 床 (11.1 床)	友愛活動推進員	186 人 (4.4 人)
	グループホーム	134 床 (3.2 床)	保健活動推進員	284 人 (6.8 人)

※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)

金沢区認知症サポーターの会「かなざわささえ隊」

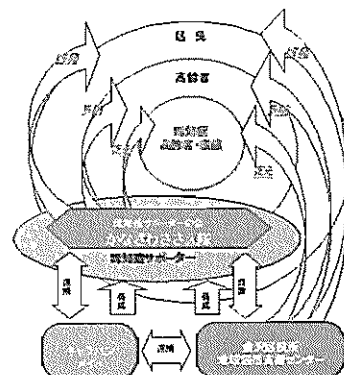
問い合わせ: 金沢区福祉保健センター
高齢・障害支援課 (Tel788-7777)

平成17年度から厚生労働省では「認知症を知り地域をつくる10ヶ年」キャンペーンを開始しております。その一環として「認知症サポーター100万人キャラバン」事業があり、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を多数養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを市民の手によってつくっていくことを目指しています。

金沢区でもこの事業に対応して「認知症地域啓発・予防事業」に取り組んでおり、その一環として金沢区内の「認知症サポーター」と協働で、「かなざわささえ隊」というボランティアグループを結成しました。認知症について学びながら、①認知症の正しい知識を多くの方に伝える活動(啓発)、②認知症にならないように予防する活動(予防)、③認知症の人や家族の気持ちを理解し心の支えになる活動(支え)という3つの柱を掲げて、各自ができる範囲で活動をしています。

現在かなざわささえ隊の会員は約100名ですが、21年度中に150名を目指し、認知症についての啓発・予防・支え活動を一層進めてまいります。

取組み例・今後の方向性



※データは19年度末現在など

<h1>港北区</h1>	人口: 320,077 人 (男性: 161,906 人 女性: 158,171 人)
	世帯数: 153,151 世帯
	面積: 31.37 Km ² 人口密度: 10,203 人/Km ²

高齢者の状況	65歳以上高齢者数	50,034 人(75歳以上高齢者数	21,703 人)
	高齢化率	15.6 % (75歳以上高齢化率	6.8 %)
	高齢者のいる世帯数	30,909 世帯(平成17年 国勢調査結果)	
		(うち 一人暮らし世帯 7,315 世帯 高齢夫婦のみ世帯 9,379 世帯)	
	要介護認定者数	7,729 人(認定者率	15.4 %)
	介護保険サービス利用者数	6,449 人/月	

施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	8 か所	町内会・自治会	153 団体 (3.1 団体)
	居宅介護支援事業所	62 か所	民生委員・児童委員	338 人 (6.8 人)
	訪問介護事業所	53 か所	ボランティア	2,000 人 (40.0 人)
	デイサービス事業所	25 か所	老人クラブ	95 クラブ(1.9 クラブ)
	特定施設	602 床 (12.0 床)	老人クラブ会員	5,796 人 (11.6 %)
	特別養護老人ホーム	616 床 (12.3 床)	友愛活動推進員	199 人 (4.0 人)
	グループホーム	297 床 (5.9 床)	保健活動推進員	457 人 (9.1 人)

※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)

港北にぎやか支え合い作戦

問い合わせ: 港北区福祉保健センター
高齢・障害支援課(Tel.540-2327)

高齢化が進む中、高齢者が住みなれた街で安心していきいきと自立した生活が続けられることを目指して、認知症・虐待・介護の三つを柱に予防や対策について関係者や地域と協働し「港北にぎやか支え合い作戦」に取り組んでいます。

に 認知症予防・対策

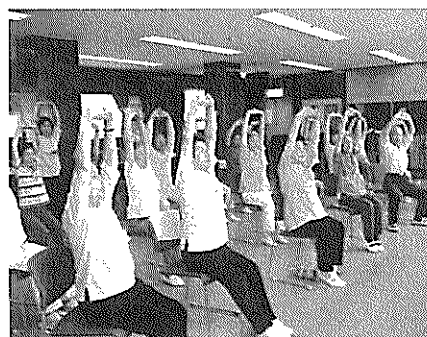
認知症予防に向けた講演会や脳の活性化をする為のプログラム(ウォーキング等)を実施します。特に徘徊認知症高齢者への対応は、関係機関・者との連携が必要であり、情報共有のあり方、対応方法の啓発などの検討を進めていきます。

ぎや 虐待予防・対策

関係機関等で構成される「高齢者虐待防止連絡会」を開催し、虐待予防をはじめとするそれぞれの地域における見守り体制の基盤づくりを一層進めます。また、認知症高齢者の介護者が、精神的な負担から虐待につながることをないように介護者セミナーを実施し介護者支援を行います。


か 介護予防

各地域ケアプラザや町内会等と協力して健康づくりや介護予防の教室を実施します。開催については、地域の要請に応じて、身近な場所に出向いて行います。
また、地域における様々な介護予防につながる活動団体の支援を行い、高齢者が住みなれた地域で介護予防に取り組む環境づくりを進めます。



取組み例・今後の方向性

※データは19年度末現在など

<h1>緑区</h1>		人口: 174,982 人 (男性: 87,707 人 女性: 87,275 人) 世帯数: 73,914 世帯 面積: 25.42 Km ² 人口密度: 6,884 人/Km ²
高齢者の状況	65歳以上高齢者数	29,621 人(75歳以上高齢者数 11,481 人)
	高齢化率	16.9 %(75歳以上高齢化率 6.6 %)
	高齢者のいる世帯数	17,548 世帯(平成17年 国勢調査結果) (うち 一人暮らし世帯 3,542 世帯 高齢夫婦のみ世帯 5,560 世帯)
	要介護認定者数	4,439 人(認定者率 15.0 %)
	介護保険サービス利用者数	3,656 人/月
施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	6 か所 町内会・自治会 117 団体 (3.9 団体)
	居宅介護支援事業所	36 か所 民生委員・児童委員 185 人 (6.2 人)
	訪問介護事業所	32 か所 ボランティア 1,301 人 (43.9 人)
	デイサービス事業所	19 か所 老人クラブ 82 クラブ(2.8 クラブ)
	特定施設	218 床 (7.4 床) 老人クラブ会員 5,041 人 (17.0 %)
	特別養護老人ホーム	819 床 (27.6 床) 友愛活動推進員 159 人 (5.4 人)
	グループホーム	234 床 (7.9 床) 保健活動推進員 231 人 (7.8 人)
※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)		
取組み例・今後の方向性	<h2>緑区認知症予防・脳若返り事業</h2> <p style="text-align: right;">問い合わせ: 緑区福祉保健センター 高齢・障害支援課(Tel.930-2311)</p>	
	<p>緑区では、18年度から区役所や地域ケアプラザを会場に「脳・いきいき教室」を開催しています。このプログラムは1コースあたり8人、週1回、4ヶ月間、全16回で4コース実施しています。内容は、旅行企画・料理創作・パソコン・ウォーキングのプログラムの中から1つ選び認知症予防の方法を学びます。教室終了後も自主グループとして継続的に取り組んでいけるよう支援しています。また、認知症予防自主グループ活動の様子や認知症予防の方法を区民に知ってもらうために自主グループのメンバーと共に年1回「みんなの交流会」を開催しています。</p> <p>21年度は、新たに「脳・いきいきウォーキング講座」を開催します。この講座は、認知症予防に効果的なウォーキングを怪我なく安全に継続していくための体験講座で、1コース30人、週1回、全3回を各地域で4コース行います。これらの取り組みは、区民を対象に行った「サポーター養成講座」を受講したサポーターと共にすすめていきます。多くの区民の皆様が介護予防・認知症予防についての理解を深め、自分にあった方法で取り組んでいけるよう、さまざまな取り組みを行っていきます。</p>	
		

※データは19年度末現在など

青葉区

人口： 298,456 人（男性： 148,221 人 女性： 150,235 人）
 世帯数： 123,068 世帯
 面積： 35.06 Km² 人口密度： 8,513 人/Km²

高齢者の状況	65歳以上高齢者数	41,091 人(75歳以上高齢者数 16,457 人)
	高齢化率	13.8 % (75歳以上高齢化率 5.5 %)
	高齢者のいる世帯数	24,007 世帯(平成17年 国勢調査結果)
	(うち 一人暮らし世帯	4,753 世帯 高齢夫婦のみ世帯 8,090 世帯)
	要介護認定者数	6,242 人(認定者率 15.2 %)
	介護保険サービス利用者数	5,134 人/月

施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	8 か所	町内会・自治会	166 団体 (4.0 団体)
	居宅介護支援事業所	40 か所	民生委員・児童委員	264 人 (6.4 人)
	訪問介護事業所	38 か所	ボランティア	1,706 人 (41.5 人)
	デイサービス事業所	22 か所	老人クラブ	87 クラブ(2.1 クラブ)
	特定施設	1,767 床 (43.0 床)	老人クラブ会員	5,322 人 (13.0 %)
	特別養護老人ホーム	622 床 (15.1 床)	友愛活動推進員	160 人 (3.9 人)
	グループホーム	278 床 (6.8 床)	保健活動推進員	302 人 (7.3 人)

※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)

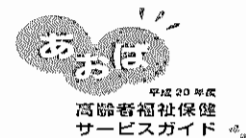
あおば高齢者福祉保健サービスガイドの作成

問い合わせ：青葉区福祉保健センター
 高齢・障害支援課 (Tel978-2449)

青葉区では、平成17年度から「あおば高齢者福祉保健サービスガイド」を毎年改訂発行し、相談・訪問時に区民に配布しています。支援が必要な高齢者の方（要援護高齢者）が利用するサービスは介護保険が中心となっています。介護保険などの制度を利用するにあたっては、利用したいサービスとサービスを提供する事業者を高齢者ご本人やご家族が選択していただくことが必要であり、適切な情報の提供が重要です。

このガイドには、介護認定の方法や窓口の案内・区内にあるサービス事業所の一覧・実際にサービスを利用した時にかかる費用の目安など、区民の方が介護保険を利用する様々な場面で「知りたい」情報が盛り込まれています。また、一般行政サービスや介護予防・住まい・公共料金や税の軽減情報・地域限定のミニデイなど介護保険以外の生活情報も紹介されており、高齢者の方の「呼び寄せ」を検討中のご家族や地域の相談役である民生委員等にも好評をいただいています。

21年度は、介護報酬の変更を受けて大幅な改訂を行なう予定ですが、青葉区在住の高齢者や家族の方にわかりやすく的確な情報の発信を続けてまいります。




© 青葉区福祉保健センター

取組み例・今後の方向性

※データは19年度末現在など

<h1>都筑区</h1>		人口: 189,959 人 (男性: 96,198 人 女性: 93,761 人) 世帯数: 73,290 世帯 面積: 27.88 Km ² 人口密度: 6,813 人/Km ²		
高齢者の状況	65歳以上高齢者数	21,981 人(75歳以上高齢者数 8,251 人)		
	高齢化率	11.6 % (75歳以上高齢化率 4.3 %)		
	高齢者のいる世帯数	12,440 世帯(平成17年 国勢調査結果) (うち 一人暮らし世帯 2,330 世帯 高齢夫婦のみ世帯 3,669 世帯)		
	要介護認定者数	3,442 人(認定者率 15.7 %)		
	介護保険サービス利用者数	2,891 人/月		
施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	4 か所	町内会・自治会	113 団体 (5.1 団体)
	居宅介護支援事業所	29 か所	民生委員・児童委員	142 人 (6.5 人)
	訪問介護事業所	19 か所	ボランティア	1,769 人 (80.5 人)
	デイサービス事業所	14 か所	老人クラブ	56 クラブ(2.5 クラブ)
	特定施設	693 床 (31.5 床)	老人クラブ会員	3,748 人 (17.1 %)
	特別養護老人ホーム	325 床 (14.8 床)	友愛活動推進員	101 人 (4.6 人)
	グループホーム	455 床 (20.7 床)	保健活動推進員	199 人 (9.1 人)
※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)				
<h2>高齢者が安心して暮らせるまちづくり</h2>		問い合わせ: 都筑区福祉保健センター 高齢・障害支援課(Tel.948-2306)		
取組み例・今後の方向性	◆認知症サポート応援し隊事業			
	都筑区では、平成20年度から「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を目指して、認知症に関係する団体・機関(認知症サポート連絡会)と協働で取り組んでいます。			
	(1) 認知症出前講座の開催 地域の団体・老人会等を対象に、「認知症の方への対応の仕方」等、出前で講座を開催しました。39団体、約1,300人の方が受講しています。参加者からは、「認知症は病気だったんだ」「まず安心してもらう対応が必要」等、認知症の理解が進んだようでした。			
	(2) 認知症フォーラム2008inつづきの開催 「今始めよう!認知症を理解することから」というテーマで、フォーラムを開催し、認知症の専門家の基調講演、介護者の介護体験、認知症に関連する団体・機関から「現場からの報告」、「パネル展示」等を行いました。学生など若い人たちも含めて約680人の方が公会堂に詰めかけ、認知症への関心の深さが伺われました。			
(3) 認知症啓発ステッカー・リーフレットの作成・配布(各5,000部) 「認知症にやさしいまち」をつくっていくためのシンボルとしてステッカーを作成しました。賛同する方にリーフレットとともに配布します。 平成21年度は、認知症の区内の中学生を対象に認知症出前講座を開催したり、認知症に関係する団体・機関や認知症サポート医など地域の人材との連携を図り、「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を推進していく予定です。				
◆地域の見守りネットワーク構築支援事業				
かちだ地区(市営勝田団地:約1,250世帯)において、孤独死防止のため、孤立しがちな一人暮らし高齢者や高齢夫婦のみの世帯に対する見守り、声かけが行えるよう「かちだ地区おもいやりネットワーク連絡会」を立ち上げ活動しています。平成20年度は、緊急事態が生じたときの、連絡先を把握しておく「緊急連絡先カード」や相談先等を記載できる「あんしんカード」を作成したり、閉じこもり防止のための「介護予防教室(太極拳)」を開催しました。平成21年度は、高齢者が気軽に立ち寄れるサロン、ちょっとしたお手伝いをするボランティア活動など、さらに充実・拡大していく予定です。				

※データは19年度末現在など

<h1>戸塚区</h1>		人口: 271,061 人 (男性: 136,121 人 女性: 134,940 人) 世帯数: 113,844 世帯 面積: 35.70 Km ² 人口密度: 7,593 人/Km ²		
高齢者の状況	65歳以上高齢者数	49,010 人(75歳以上高齢者数 18,932 人)		
	高齢化率	18.1 % (75歳以上高齢化率 7.0 %)		
	高齢者のいる世帯数	28,806 世帯(平成17年 国勢調査結果) (うち 一人暮らし世帯 5,656 世帯 高齢夫婦のみ世帯 9,591 世帯)		
	要介護認定者数	7,061 人(認定者率 14.4 %)		
	介護保険サービス利用者数	5,781 人/月		
施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	10 か所	町内会・自治会	219 団体 (4.5 団体)
	居宅介護支援事業所	58 か所	民生委員・児童委員	257 人 (5.2 人)
	訪問介護事業所	50 か所	ボランティア	709 人 (14.5 人)
	デイサービス事業所	30 か所	老人クラブ	122 クラブ(2.5 クラブ)
	特定施設	606 床 (12.4 床)	老人クラブ会員	7,037 人 (14.4 %)
	特別養護老人ホーム	660 床 (13.5 床)	友愛活動推進員	240 人 (4.9 人)
	グループホーム	321 床 (6.5 床)	保健活動推進員	319 人 (6.5 人)
※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)				
取組み例・今後の方向性	<h2>健康づくりは地域づくり ～区民と広げる健康の輪！人の輪！～</h2>			
	問い合わせ: 戸塚区福祉保健センター 高齢・障害支援課 (TEL866-8439)			
	<p>戸塚区では従来から保健活動推進員などの地域活動者はもちろん、一般の区民の方も保健福祉活動の担い手となれるよう育成・支援を行い、区民とともに介護予防や認知症支援等の取り組みをすすめています。</p> <p>平成20年度は、ファシリテーターによる認知症予防教室の運営や、自主グループ(すこやか会)によるウォーキングイベントの開催、はまちゃん体操普及員と介護予防推進ボランティア(和みの輪)による介護予防普及活動。さらにキャラバンメイトや地域の介護施設と連携し、認知症の理解を深める活動など、区民と区との協働による事業展開ができました。また平成21年3月には、これら活動団体同士の連携を図り、さらには健康づくりをすすめる区民を増やす区民参加型のシンポジウムを開催します。</p> <p>平成21年度は、これらの活動がより地域で密着して行えるよう、地域ごとに活動者の育成を図るほか、はまちゃん体操の普及支援や健康まつりの開催など地域力を活かした活動を推進します。これらの活動をきっかけに地域コミュニティの活性化につなげる「とつか健康ひろげ隊事業」を区役所一体とって取り組みます。</p>			
				

※データは19年度末現在など

<h1>栄区</h1>	人口: 125,911 人 (男性: 62,362 人 女性: 63,549 人)
	世帯数: 53,164 世帯
	面積: 18.55 Km ² 人口密度: 6,788 人/Km ²

高齢者の状況	65歳以上高齢者数	26,779 人(75歳以上高齢者数	9,713 人)
	高齢化率	21.3 % (75歳以上高齢化率	7.7 %)
	高齢者のいる世帯数	15,488 世帯(平成17年 国勢調査結果)	
		(うち 一人暮らし世帯 2,965 世帯 高齢夫婦のみ世帯 5,485 世帯)	
	要介護認定者数	3,418 人(認定者率	12.8 %)
	介護保険サービス利用者数	2,821 人/月	

施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	5 か所	町内会・自治会	90 団体 (3.4 団体)
	居宅介護支援事業所	19 か所	民生委員・児童委員	128 人 (4.8 人)
	訪問介護事業所	16 か所	ボランティア	2,494 人 (93.1 人)
	デイサービス事業所	9 か所	老人クラブ	58 クラブ(2.2 クラブ)
	特定施設	212 床 (7.9 床)	老人クラブ会員	5,261 人 (19.6 %)
	特別養護老人ホーム	499 床 (18.6 床)	友愛活動推進員	118 人 (4.4 人)
	グループホーム	139 床 (5.2 床)	保健活動推進員	145 人 (5.4 人)

※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)

“団地 DE お互いさまねっと”推進事業 「お互いさまねっと公田町団地」の取り組み

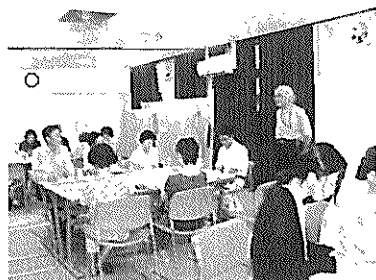
問い合わせ: 栄区福祉保健センター
高齢支援課 (Tel.894-8415)

栄区で地域力と地域資源の協働による孤独死予防等の取り組み“団地 DE お互いさまねっと”を推進しています。その最初の取り組みとして、地域住民に取り組みの機運が高まっている「公田町団地」において、活動支援・拠点整備等を進めています。

平成20年度は、自治会や地域ケアプラザ、栄区等で「お互いさまねっと公田町団地」を組織し、住民説明会・タウンミーティング・運営協力者育成の「お話し相手ボランティア養成講座」を開催、10月から社会福祉士による週2回の相談事業を行っています。また、「身近な地域・元気づくりモデル事業」のモデル地区に指定され、住民アンケートを実施するなど、住民の主体的な活動が展開されています。さらに、その活動を支援するために、管理主体であるUR都市機構と栄区、健康福祉局、まちづくり調整局により、「栄区公田町団地安心住空間創出協議会」が組織されました。

21年度は、「お互いさまねっと公田町団地」のNPO法人化に向けた取り組みや団地内の多目的活動拠点の設置が予定されており、関係機関が連携を取りながら支援していきます。

取り組み例・今後の方向性



※データは19年度末現在など

泉区

人口：155,993 人（男性：77,728 人 女性：78,265 人）
 世帯数：63,788 世帯
 面積：23.56 Km² 人口密度：6,621 人/Km²

高齢者の状況	65歳以上高齢者数	30,550 人(75歳以上高齢者数 11,631 人)		
	高齢化率	19.6 % (75歳以上高齢化率 7.5 %)		
	高齢者のいる世帯数	17,631 世帯(平成17年 国勢調査結果)		
	(うち 一人暮らし世帯	3,083 世帯 高齢夫婦のみ世帯 5,706 世帯)		
	要介護認定者数	4,624 人(認定者率 15.1 %)		
	介護保険サービス利用者数	3,851 人/月		
施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	5 か所	町内会・自治会	154 団体 (5.0 団体)
	居宅介護支援事業所	32 か所	民生委員・児童委員	150 人 (4.9 人)
	訪問介護事業所	21 か所	ボランティア	1,922 人 (62.9 人)
	デイサービス事業所	20 か所	老人クラブ	90 クラブ(2.9 クラブ)
	特定施設	190 床 (6.2 床)	老人クラブ会員	6,165 人 (20.2 %)
	特別養護老人ホーム	938 床 (30.7 床)	友愛活動推進員	182 人 (6.0 人)
	グループホーム	564 床 (18.5 床)	保健活動推進員	218 人 (7.1 人)

※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)

いきいき高齢者しあわせの泉事業 サロン交流会

問い合わせ：泉区福祉保健センター
 高齢支援課(TEL800 -2434)

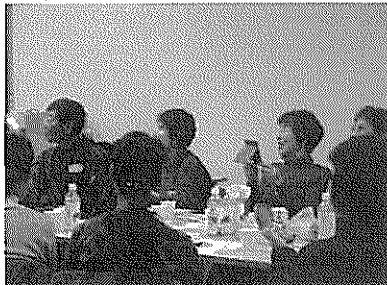
泉区では身近な町内会館など活用した高齢者が参加できるサロンが区内に57ヶ所あり、それぞれの地域に合わせた活動をしています。内容を紹介しますと、体操・歌唱・食事会・マージャンなどのゲーム・脳トレ・これからの豊かな老後のための勉強会・夏には幼児や小学生等との交流で流しソーメン大会や、毎回小さなお子さんの親子がいっしょにいるサロンなど個性豊かな活動もあり、工夫が見られています。

サロン活動をさらに区民の皆さんに周知するためのDVDを作製し、区役所での手続きの待合スペースや地域ではサロンがますます生まれるような啓発活動に利用しました。サロン運営者にとっても、大いに刺激になり互いの活動のよいところを学ぶ機会になりました。

また、サロン運営者を対象に研修を行っています。内容は活動の意義を考える勉強会・情報交換・介護予防の取り組みとしてフットケアや口腔ケアの講習会などをしてきました。具体的なケアの伝達は、早速、サロンの中で取り組めたと好評です。

今後も高齢者の介護予防や孤独にならないための貴重な場として、その役割を継続できるよう、支援をしていきます。また、活動を継続的に支えるため、区社会福祉協議会との協力を強化します。

取組み例・今後の方向性



※データは19年度末現在など

瀬谷区

人口: 128,182 人 (男性: 63,806 人 女性: 64,376 人)
 世帯数: 53,383 世帯
 面積: 17.11 Km² 人口密度: 7,492 人/Km²

高齢者の状況	65歳以上高齢者数	26,054 人 (75歳以上高齢者数 10,626 人)		
	高齢化率	20.3 % (75歳以上高齢化率 8.3 %)		
	高齢者のいる世帯数	15,605 世帯 (平成17年 国勢調査結果) (うち 一人暮らし世帯 3,133 世帯 高齢夫婦のみ世帯 4,879 世帯)		
	要介護認定者数	3,973 人 (認定者率 15.2 %)		
	介護保険サービス利用者数	3,301 人/月		
施設等資源	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	4 か所	町内会・自治会	155 団体 (5.9 団体)
	居宅介護支援事業所	22 か所	民生委員・児童委員	130 人 (5.0 人)
	訪問介護事業所	15 か所	ボランティア	1,193 人 (45.8 人)
	デイサービス事業所	16 か所	老人クラブ	77 クラブ (3.0 クラブ)
	特定施設	245 床 (9.4 床)	老人クラブ会員	4,615 人 (17.7 %)
	特別養護老人ホーム	471 床 (18.1 床)	友愛活動推進員	152 人 (5.8 人)
	グループホーム	486 床 (18.7 床)	保健活動推進員	201 人 (7.7 人)
※()内は高齢者1,000人あたりの値(老人クラブ会員のみ高齢者に占める割合(%)表示)				

介護予防プロジェクト地域リーダー“元気塾”の育成

問い合わせ: 瀬谷区福祉保健センター
 高齢・障害支援課 (Tel.367-5716)

瀬谷区では、平成19年度から地域で介護予防活動を行う人材育成を「介護予防プロジェクト地域リーダー育成講座」として実施しています。平成20年度からは“元気塾”という名称で活動を始め、これまで約40名の方が地域での活動に取り組んでいます。「高齢者がこのまちで若々しく暮らす」ことを目標に、体操教室の開催や地域サロン等への支援を行っています。

活動例 (グループ名及び活動内容)

- ・虹の架け橋: 地域ケアプラザでの体操サークルへの支援 (体操指導)
- ・まこはな: 区内グループホームや地域サロンでの体操・歌の指導
- ・びんびんクラブ橋戸: 体操の会を開催 (月1回)

平成21年度は、引き続き地域で介護予防活動に取り組む「元気塾」メンバーを育成し、高齢者が身近な場所 (徒歩10分圏内) で様々な活動に取り組めるよう介護予防活動の充実を図っていきます



取組み例・今後の方向性